ききょう times

第8号
発行
吉沢学園
98-1562
平成2年8月10日

夏祭り

食堂前の庭に、大きな櫓が組み立てられました。それを見た園生は、何なのか？わからず、「これ、なに」と聞き、盆踊りに使う「櫓」と説明すると、「ふ〜ん」とうなづきながらも、なんだか、うれしそうでした。

ラジオ体操の後に今までは、フォークダンスだったのが、盆踊りの曲に変わり、慣れぬ指導員を先頭に双方一所懸命頑張っていました。

八月二日、夕方五時より学園内で太鼓が響き渡り、ねじりはち巻に真っ赤なハッピ姿の園生、職員たちが櫓の周りを踊り始めました。太鼓は、吉沢、子ども会のメンバーがたたいてくれました。

二日目は、台風10号の影響で、降ったり止んだりの中、行いました。

台風にもめげず!!

三日目、地域の人々も参加され、この日は夕方六時より行われました。保護者の方も多数参加されたので一層盛り上がりました。

休憩時には、役員の方が早くから来て、学園で作ったポップコーン・綿がし、そしてジュース等が配られ、皆で喜んでいただきました。踊りを知らないと言いながらも、保護者の方々が加わり、二重の輪となり、何だか、とても楽しい気分にひたれ、最後に花火を行いこの日は終了しました。

最終日、昨夜の盛り上がりが少し残るのか、何だか寂しい気もしましたが、ハッピを喜んで着る園生と共に元気に踊り、盆踊りの幕を止じました。

来年は、また違った味を出せればと思います。今回、参加できなかった保護者の方々、是非、来年は振るって参加下さい。

学園トピックス

★学園では、プールを購入しましたが、水着もないのに、さっそく、入った者もいました。

皆、帰園の時には、水着を持って喜んで来るかな。

ともだちのワッ

♥青木　美詠子さん

学園の女の子では、最年長者の美詠子さん。

皆のお手本となり、朝と夕方、食堂のお手伝いをしています。最初は、忘れることもあったけど、今は自分から行ってきます。と言い、はりきって頑張ってます。動きは、ちょっとスローだけど、これからも頑張ってね。

♥生田目　千江子さん

音楽や踊りがとても好きで、余暇時間になると皆と一緒にカセットを聞きながら、手拍子をうち飛び跳ねている姿を目にします。

以前より作業や掃除を頑張り、廊下掃除では手足を伸ばして一生懸命雑巾がけをしています。

★六月初めに、吉沢の公園が、新しく改装され、地域の子どもたちもそして、学園の皆も大喜びです。トイレも設備され、園芸班の植えた、マリーゴールド、千日草が咲くなど、とても立派になりました。

これからも大いに活用したいと思います。

親子旅行の感想

川嶋　紀代子

吉沢学園に入所して、始めての親子旅行で鴨川シーワールドに行きました。

子供達は嬉しそうで、お母さんから離れない子、お父さんと手をつないで歩く子、又はしゃぎまわっている子と色々でした。マンボー、ラッコ、ベルーガやオットセイ、シャチなどのショーを見ました。お弁当の時もみんなで楽しく過ごしました。

帰りのバスでは、カラオケが始まり、先生方、お父さん、お母さん、子供達も一緒になり、歌って、笑っての本当に楽しい時を過ごすことができました。

親子旅行を企画された役員さん、先生方、本当に御苦労様でした。そして、ありがとうございました。又、行けるといいですね。きっと、子供達もそう願っていると思います。

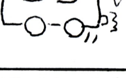
矢沢　満子

朝のうち、小雨がぱらついていましたが、しだいに日も差し、旅行にはもってこいの天気で行くことができました。殆どの親達が参加でき、本当に良かったと思います。子供達も親と一緒にバスに来れて、嬉しそうでしたね。私共も始めてのことなので、どうなることかと内心、不安でしたが、先生方に助けられ、無事に旅行ができ、心から感謝しています。

ウィークデーでしたので園内は混雑した所もなく、良かったと思います。お昼を食べてお腹も満足するとアシカやイルカ、シャチなどのショーを見ました。イルカにさわることもでき、子供よりも親の方が喜んでいました。他の親子さん達もそれぞれ楽しんだのではと思っています。帰りのバスでは、カラオケもでて、大変盛り上がりました。

今度の旅行を機会に不慣れで行き届かなかった点を、お許しいただき次の親子旅行はより楽しいものになればと思います。

親子での有意義な一日を過ごしたことを思い、帰路に着きました。



コクヨ　コヒー5D (64×44)